

多可町地域公共交通計画策定支援業務 公募型プロポーザル審査結果及び講評

1. 経緯と審査結果

(1) 経緯

- ・令和4年7月5日(火) 公募の開始
- ・令和4年7月14日(木) 質問書提出期限
- ・令和4年7月15日(金) 質問書に対する回答
- ・令和4年7月20日(水) 参加意思表明書の提出期限(3社提出)
- ・令和4年7月25日(月) 提出書類提出期限(3社提出)
- ・令和4年8月1日(月) 審査提案説明
(プレゼンテーション及びヒアリング)
- ・令和4年8月1日(月) 審査会の開催

本プロポーザルは、提案書及びプレゼンテーション、ヒアリングによる評価点を基に審査委員会で最優秀者・優秀者を選定した。

(2) 審査結果

- ・最優秀提案者(交渉権者) 株式会社丸尾計画事務所

2. 審査講評

(1) 全体講評

総評として、多可町地域公共交通計画策定支援業務を発注するにあたり、創造性、実現性、技術力、経験等の資質を備えた実績のある3社から参加希望表明と質の高い提案をいただきました。各提案者とも審査項目に掲げていた項目について多可町の方針を理解し、事業内容が整理され、高いレベルでプロポーザルを行うことができ、いずれの提案についても、甲乙つけがたいものでありました。

(2) 最優秀提案者の提案内容

兵庫県下において地域公共交通計画策定事業の受託事業者としても実績のある株式会社丸尾計画事務所は、本町の現状や課題等を十分理解されたうえでの提案でした。

まず、地域住民ニーズの把握にあたっては、仕様書に求める以上の住民アンケートやバス・タクシー利用者アンケートの実施など、より具体的なニーズ調査手法の提案をいただきました。GIS等を活用したデータ分析システムの作成やクロスセクター効果の算定など独自提案も高度なものであり、計画策定に十分反映できるものでありました。

3. 終わりにあたり

終わりに、今回のプロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯に努力いただいた提案者各位に対し、心からお礼を申し上げます。

最優秀提案者(交渉権者)は、多可町地域公共交通計画策定にあたり、事業者として最大限に発揮できる事業を提案されたところです。今後、最優秀提案者(交渉権者)と条件等について十分な協議を行い、多可町地域公共交通計画が策定できますことを委員一同心から願っております。

多可町プロポーザル審査委員会
委員長 佐藤 彰浩